

令和4年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和4年7月28日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の果実における発病率（令和4年）

地 区	ポリ袋検定法による			被袋果実の発病率(%)					
	幼果の発病率 ¹⁾ (%)			6 月			7 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
河原町 ⁶⁾	- ⁵⁾	0	6.8	0	- ⁶⁾	- ⁶⁾	0	- ⁶⁾	- ⁶⁾
佐治町	0	0	- ³⁾	0	0	- ³⁾	0	1.7	- ³⁾
青谷町	2.0	0	- ⁴⁾	1.7	1.7	- ⁴⁾	3.3	6.7	- ⁴⁾
八頭町	0	1.0	0.3	0	0	0.2	0	0	0.3
湯梨浜町（別所）	0	0	0.5	0	1.7	0.2	0	0	0
湯梨浜町（勝負谷）	0	0	1.0	0	0	0.3	0	0	0
倉吉市	0	0	0.5	1.7	0	0.3	6.7	0	0.7
北栄町（園試）	4.0	0	1.5	1.7	0	2.0	8.3	1.7	6.7
琴浦町	0	0	0.9	0	0	0.5	0	0	1.7
南部町	0	0	- ⁴⁾	0	0	- ⁴⁾	0	0	- ⁴⁾
平 均	0.7	0.1	1.6	0.5	0.4	0.6	1.8	1.1	1.6

(注)

¹⁾ 1園当り100果について調査(試料採取：4月26日、28日。採取後25℃に静置し、3日目に調査。その後、発病果率を算出)

²⁾ 平成24～令和3年の平均値。

³⁾ 令和3年より調査地点を変更した。

⁴⁾ 令和元年より調査地点を変更した。

⁵⁾ 伐採により調査できなかった。

⁶⁾ 令和4年6月から調査園を変更。

<要約>

7月20～22日に実施した巡回調査の結果、幼果の平均発病果率は1.8%（平年：1.6%）と平年並であった。

令和4年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和4年7月28日
鳥取県病害虫防除所

表2 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(令和4年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 ¹⁾ (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾
河原町 ⁶⁾	0	- ⁵⁾	- ⁵⁾	0.6	- ⁵⁾	- ⁵⁾		- ⁵⁾	- ⁵⁾
佐治町	1.1	0	- ³⁾	0	4.6	- ³⁾		6.1	- ³⁾
青谷町	1.3	5.3	- ⁴⁾	0.5	8.2	- ⁴⁾		7.8	- ⁴⁾
八頭町	2.3	0	0.3	1.0	0.5	1.4		0.5	3.7
湯梨浜町(別所)	2.6	2.1	1.9	0.6	0	1.9		1.1	3.2
湯梨浜町(勝負谷)	4.2	1.5	0.9	1.0	0.5	1.6		8.3	4.8
倉吉市	2.3	0.5	0.6	2.4	0	1.6		1.6	4.1
北栄町(園試)	2.6	1.7	3.4	5.4	9.4	10.9		15.1	17.9
琴浦町	6.9	1.6	1.4	0.5	2.5	3.4		1.6	3.1
南部町	0.9	0	- ⁴⁾	0	0	- ⁴⁾		0.5	- ⁴⁾
平 均	2.4	1.4	1.4	1.2	2.9	3.5		4.7	6.1

(注)

- 1) 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査
- 2) 平成24～令和3年の期間の平均値。
- 3) 令和3年より調査地点を変更した。
- 4) 令和元年より調査地点を変更した。
- 5) 令和4年6月から調査園を変更。

<要約>

7月20～22日に実施した巡回調査の結果、新梢葉における発病率は1.2%（平年：2.9%）と平年に比べてやや低かった。

<対策>

今後、発病の多い園では、降雨が多い場合には慣行防除に加えて追加防除を検討する。防除薬剤には、有機銅水和剤（キノンドーフロアブルまたはドキリンフロアブル）、アリエッティC水和剤、ベルコートフロアブルなどがある。散布にあたっては農薬使用基準に注意する。